

KAZUYA'S ROOM
賀津也の部屋

「内閣委員長に就任して」

「賀津也君。参議院内閣委員長ご就任おめでとうございます。ところで、内閣委員会は何をする委員会ですか？」昨年9月29日、私の携帯電話に一通のショートメールが届いた。送信元は「歩む会」の副会長で叔父の松下偉夫さん。

この日の朝刊は、前日の「衆議院解散」ニュース一色だったが、二面の政治欄には小さく「参議院 新たな常任委員長選出・内閣委員長に榛葉氏」の記事が出ていたのだ。小さな「ベタ記事」にまで気がつかれた松下さんは、さすが新聞販売店の元社長さん！

内閣委員会は、参議院に17ある常任委員会のひとつで、所管は内閣官房、内閣府、人事院、宮内庁、国家公安委員会など。具体的には、皇室、経済財政諮問会議、構造改革・規制改革、特区、男女共同参画、共生社会、少子化対策等、防災・危機管理、警察、公務員制度改革、消費者行政、食の安全、個人情報保護、NPO、五輪、原子力政策などの法案を扱う、とても守備範囲の広い委員会だ。

そして、数ある省庁の中でも、最もわかりづらいのが「内閣府」。元々は2001年の省庁再編で総理府と沖縄開発庁、経済企画庁が統合して誕生した新しい役所だ。内閣府は各省庁間の調整を行う黒衣役の一面があると同時に、総理の意向を直接聞いて政策を実行する官邸直轄の強い権限を持った一面もある。総理官邸と内閣府との密接さは両者の建物の位置関係からも見て取れる。内閣府の入る「合同庁舎8号館」は道路一本隔てた官邸の真横に位置し、官邸と合同庁舎8号館は地下通路でつながっている。機密性の高い情報・資料や役人も、人目を避けて自由に行き来ができるというわけだ。

内閣府のメリットは縦割り行政の弊害をなくして、省庁間の横の連携を強くし、内閣が進めようとしている政策を調整して実行できることだが、逆にデメリットは、総理官邸が強すぎると各省庁の意向を軽視して、強引に政策を押しつけることになる。昨今の安倍内閣は“安倍

一強”や“官邸主導”といわれ、このデメリットが目立ってきている。文科省の前事務次官が総理に反旗を翻した「加計学園問題」で話題となった国家戦略特区法案やカジノ(IR)法案が顕著な例だ。

「内閣府」と同様にわかりづらいのが「内閣官房」。内閣官房とは総理大臣の右腕となるスタッフ機関。総理の仕事を徹底的に補佐する組織だ。そのトップは管義偉内閣官房長官で、以下総理大臣補佐官、内閣官房副長官、内閣官房副長官補、内閣危機管理監らとそれぞれを支える職員がいるのである。

内閣委員会の運営で大変なのは内閣府を所管とする大臣の数の多さ。財務委員会では麻生太郎財務大臣、厚生労働委員会では加藤勝信厚労大臣、文部科学委員会では林芳正文科大臣、と常任委員会の所管大臣は通常一人であり、外交防衛委員会は河野太郎外務大臣と小野寺五典防衛大臣の二人が所管大臣だ。しかし、内閣委員会はその範囲の広さから、なんと10人もの大臣が委員会に呼ばれる。

10人の大臣とは…①内閣官房のトップ**菅義偉内閣官房長官**、②警察を所管する**小此木八郎国家公安委員長**、③領土問題、海洋政策と食品安全を担当する**江崎鐵磨沖縄北方担当大臣**、④少子化対策、科学技術、イノベーション、宇宙、クールジャパン、知的財産担当の**松山政司一億総括役担当大臣**、⑤社会保障・税一体改革、経済財政政策の**茂木敏充経済再生担当大臣**、⑥行政改革、国家公務員制度、規制改革の**梶山弘志地方創生担当大臣**、⑦男女共同参画、マイナンバー担当の**野田聖子総務大臣**、⑧特定秘密保護制度担当の**上川陽子法務大臣**、⑨東京オリンピック・パラリンピック担当の**鈴木俊一五輪担当大臣**、⑩特定複合観光施設区域(IR)担当の**石井啓一国土交通大臣**の10人だ！

委員長は、与野党どちらにも依怙最員(えこひいき)することは許されないのが基本だ。内閣委員会の委員構成は自民党11人、民進党4人、公明党2人、共産党、日本維新の会、希望の会各1人の計20人で、委員長はその行司役でもある。任期は来年秋の臨時国会開会日前日まで。私の常任委員長就任は、平成21年の外交防衛委員長就任以来8年ぶり。緊張感を持って臨みたい。

しんば賀津也と
歩む会NEWS

vol.32

平成30(2018)年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃より「歩む会」の皆さま、ご家族の皆さまには温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年10月の厳しい衆議院解散総選挙では、県内各地の各級議員の皆さま、組織・団体の皆さま、一人ひとりの県民の皆さまにご支援とご指導をいただきました。衷心より、深く感謝申し上げます。

この選挙の結果、民進党は「民進党系無所属」「希望の党」「立憲民主党」の三つに分かれることになりました。ここに至る経緯や結果に対しては、様々な総括や評論があります。否定的かつ悲観的な指摘は枚挙にいとまがないことは重々承知しています。しかし、多くの同士が否応なしにそれぞれの立ち位置で闘わざるを得なかった選挙の結果を、未来志向で総括することも有益です。選挙後に新たに党の代表に就任した大塚耕平参議院議員も「いつまでも下を向いていないで、明るく前を向こう！」とプラス思考の総括を発信しています。

例えば国会議員の総数ですが、元民進党の仲間が中心の、希望の党と立憲民主党、民進党籍のまま無所属で当選した議員の合計は120人を越え、解散前より議席を伸ばしています。比例票の結果も注目に値します。昨年の参議院選挙では、民進党の比例票は1,175万票で、自民党の2,011万票の58.4%にすぎませんでした。今回の総選挙では、希望の党と立憲民主党の比例票の合計は2,076万票で、自民党の1,855万票を221万票も上回りました。

これらの事実を踏まえながらも、候補者を一人も擁立せず、届出政党にはなり得なかった民進党は、やはり「ゼロ」からの再出発をしなければなりません。統一地方選挙、参議院選挙、そして次期総選挙とそれぞれの場面での闘いのカウントダウンは始まっています。これらの選挙にどのように向き合い、勝利していくのか、その解を導くには並々な覚悟が必要です。希望の党や立憲民主党との安易な友党連携を口にする前に、我々自身がどのよ

うに生まれ変わるのかを真剣に議論しなくてはなりません。政権選択の衆議院選挙に候補者を立てず、選挙戦を放棄した「民進党」を継続させることに有権者は理解を示してくださるとは思えませんし、政党名を変更するだけのまやかしの再生など許されるわけがありません。

政治に「たられば」はありません。いかなる選挙結果も最後は政治家自身の責任です。野党が分裂に至った政治状況や、選挙後に残った複雑な感情論の存在を素直に認めながらも、それでもなお、私たちは政権交代の実現を目指して前へ前へと歩み出さなくてはなりません。それは私たちこそが「生活者・納税者・消費者・働く者」の声を代弁し、その想いを具現化する政治集団であるという自負があるからです。

私たちには国民の暮らしに軸足を置いた政治と政策を実現し、日本の国と国民の生活をより良いものにするという使命があります。そして、厳しく辛い雨天の時も常に共に歩んでいる地方議員の同志や応援してくださっている議員・サポーターの皆さま、支援組織の皆さまがいっしょに歩んでいます。だからこそ、私たちが、仲間と共に、国と地方で政治のイニシアティブを取る政治勢力になれるよう全力で努力して参ります。

一年半後に迫った統一地方選挙と参議院選挙は、かつてない程の厳しい選挙になるのは間違いありません。私自身、政治生命を賭した戦いになると覚悟しています。国会議員にならせていただいて17年が経過しました。信念を貫いての17年であったと自負しています。これからもブレずに、明るく前を向いて進んでいきたいと存じます。本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

参議院内閣委員長
統一地方選挙・参議院選挙対策本部事務局長
静岡県連会長
参議院議員 榛葉賀津也



ちよっとひといき

[まちがいさがし]

左右でちがう箇所は
全部で7個！
見つけられるかな？

答えは中面右下にあります



内閣委員長 就任



第195回 国会役員等 記念撮影



内閣委員会



内閣委員会 理事会

理事会・委員会共に委員長として議事進行をつとめる



本会議 委員長報告



内閣委員会で審議された給与三法案採決にあたり、委員長報告を行う



リアルジャパンプロレス



中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会



国会議員と川勝知事との県政説明会・意見交換会
地元・静岡県の重要政策等の説明を受け
"ふじのくに"実現に向けての意見交換を行う

国会見学

今秋も約100件の小学校や組織の方々国会を来訪



学校組合立牧之原小学校



電機連合西部ブロック



中国浙江省特別友好訪日団

12月要望活動



JR連合 奥野総務副大臣へ税制改正要望



静岡県私立幼稚園PTA連合会



車と社会を考える政策フォーラム議員代表懇談会

第17回 国政報告会のお知らせ

日時 **3月31日** 14時開演(13時受付)

会場 菊川文化会館アエル 大ホール

講師 **大塚耕平** 参議院議員 (民進党代表)

入場 無料

世界を見据えて。

日本のため、未来のため。

国政活動 PICK UP

201708 ▶▶▶ 201712

地元活動 PICK UP

201708 ▶▶▶ 201712

国政報告



連合静岡中遠地域協議会 政策研究集会



掛川市戦没者追悼式・平和祈念式 (掛川市生涯学習センター)



東光高岳労働組合 浜松地区



豊田合成労働組合 森町支部研修会



2017政治セミナー 増子輝彦参議院議員



歩む会主催グラウンドゴルフ大会 (小笠グラウンドゴルフ場)

意見交換会・座談会



全駐留軍労働組合 キャンプ富士組合員と



下田市



下田市・南伊豆町・河津町・松崎町の市議、町議と



JA夢咲フェスティバルinおがさ (JA遠州夢咲本店)



菊川産業祭ODORA座2017 (菊川文化会館アエル)



障がいの有無に関係なく、楽しみながら相互理解を深める「ふれあいのスポーツ広場」 (静岡市北部体育館)



加茂地区文化祭 (菊川市立加茂小学校体育館)



東遠まつり (菊川市 東遠学園)

10/22 第48回 衆議院議員総選挙応援



わたなべ周決起集会 (伊東市)



小山のぶひろ決起集会 (磐田市)

連合静岡県内各地の定期大会に参加

他、多くの定期大会にて挨拶



スズキ労連



電機連合静岡地方協議会



小糸製作所労働組合



静岡地域協議会